

請 願 文 書 表

受 理 番 号	請 願 第 3 5 号
件 名	「ウエルサンピア新潟」公的存続について
紹 介 議 員	佐藤幸雄，玉木良平，永井武弘，金子 孝，水澤 仁，高橋三義， 下坂忠彦，田辺 新，梅山 修，明戸和枝，小林義昭，加藤大弥， 宮原典子，小山 進
要 旨	<p>新潟市は，平成 19 年 4 月に政令指定都市となり，さらなる発展と安心で安全なまちづくりに邁進しています。</p> <p>昨年には，8 区それぞれのまちづくりビジョンも作成され，平成 20 年度から我が西区も西区まちづくりビジョンに沿ったまちづくりを進める計画です。その中でコミュニティ佐潟も，西区における赤塚地域全体のあり方を考えたまちづくりを考えています。</p> <p>赤塚地域には，ラムサール条約に指定されている佐潟，明治天皇が御休憩された築 130 年の中原邸，ごみ埋め立て跡地に計画されている都市公園，さらに市民から親しまれている「ウエルサンピア新潟」があり，これらの宝物を線をつなぎ，地場の特産物や加工食品を加え，面として西区における赤塚地域全体のまちづくりを考えています。</p> <p>中でも，「ウエルサンピア新潟」は，宿泊施設と多目的総合体育施設を併設しており，赤塚地域のまちづくりだけでなく，地域住民の健康維持増進，心のいやしに寄与しています。また，住民交流や地域経済の発展だけでなく周辺観光拠点として地域の発展にも深く寄与しています。</p> <p>特に地域経済への影響については，地元住民 100 人以上を雇用し，地元業者 100 社から物品を購入するだけでなく，昨年度の利用者数は延べ 53 万人ありました。</p> <p>中でも，県内外の小・中・高校生，大学生，一般のスポーツ競技者 1 万 5,000 人や観光客 1 万人などの集客に大きな役割を持っています。</p> <p style="text-align: right;">（裏面につづく）</p>
付 託 年月日 委員会	平成 2 1 年 2 月 2 6 日 総務常任委員会
受 理	平成 2 1 年 2 月 2 0 日 第 1 5 6 号

請願第 35 号

なお、今年 1 月 30 日までの応札はなく、今後の計画も未定です。地元では公的存続だけを望んでいるのではなく、地元でも運営に協力していけるよう検討を進めてまいります。

よって、赤塚地域住民の総意として「ウェルサンピア新潟」の存続を切望します。